

板橋区带状疱疹ワクチン予防接種費用一部助成のご案内

带状疱疹を発症する人が増加していることから、発症を予防するとともに区民の負担を軽減するため、带状疱疹ワクチン任意予防接種費用の一部を助成します。（※任意接種：予防接種法に定められていない予防接種。費用は全額自己負担が原則。）

区指定医療機関で所定の予診票に記入し接種を受け、医療機関の接種費用と助成との差額をお支払いください。助成を受けられるのは、生涯で1度のみです。

助成の内容		
対象ワクチン	助成回数	1回の助成額
生ワクチン (乾燥弱毒生水痘ワクチン)	1回	4,000円
不活化ワクチン (乾燥組換え带状疱疹ワクチン)	2回まで	10,000円

【対象者】

50歳以上の板橋区民で、今まで板橋区で助成を受けたことが無い方

【実施場所】

区内指定医療機関

※1 板橋区民以外の方の受診及び、区内指定医療機関以外で接種した際の助成や償還払い（費用の返還）はありません。

※2 原則、事前予約が必要です。予約は医療機関に直接お問い合わせください。なお、医療機関ごとに接種費用（自己負担額）や取り扱われるワクチンが異なります。必ずご確認ください。

【持参する物】

板橋区民であること（住所、氏名、年齢）がわかるものをご用意ください。
（健康保険証、運転免許証等）

带状疱疹の予防接種（生ワクチン、不活化ワクチン）を希望される方へ

○带状疱疹とは

带状疱疹は、水ぶくれをともなう赤い発疹やピリピリとした痛みが、からだの片側に帯状に現れます。痛みが徐々に増していき、日常生活や就労が制限されたり、夜も眠れなくなることがあります。

日本人の90%以上は、子どものときにかかった水ぼうそうの「水痘・带状疱疹ウイルス」が体内（神経節）に潜伏していますが、加齢や疲労、ストレスによる免疫力の低下で、80歳までに3人にひとりが発症しています。

発症した人のうち2割は、治ってからも辛い痛みが3か月以上続く带状疱疹後神経痛（PHN）になっています。

頭部や顔面に带状疱疹が出た場合、視力低下や失明、顔面神経麻痺などの重い後遺症が残る可能性があります。

糖尿病やがん、新型コロナウイルス感染後遺症など、免疫力が低下する病気にかかったり、病気の治療のために免疫を消失されると発症しやすくなります。

○新型コロナワクチンとの関係について

原則、新型コロナワクチンと他のワクチンは、互いに、片方のワクチンを接種してから2週間後に接種できます。
（同時接種はできません。）

【問合せ】

● 予防対策課 …………… (3579) 2318	● 板橋健康福祉センター …………… (3579) 2333
● 上板橋健康福祉センター …………… (3937) 1041	● 赤塚健康福祉センター …………… (3979) 0511
● 志村健康福祉センター …………… (3969) 3836	● 高島平健康福祉センター …………… (3938) 8621